ユーザーズマニュアル

カード認証キット（F3）
カード認証キット（F4）

本書の見方

•本マニュアルの説明は、Windows XP を例にしています。

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。お読みになることをお勧めします。

諸注意

プリンタに搭載のソフトウェアについて

The Apache Software License, Version 1.1

4. The names "The Jakarta Project", "Tomcat", and "Apache Software Foundation" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact apache@apache.org.
5. Products derived from this software may not be called "Apache" nor may "Apache" appear in their names without prior written permission of the Apache Group.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE APACHE SOFTWARE FOUNDATION OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

商標について

MICROLINE は株式会社沖データの商標です。
OKI は沖電気工業株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、および Mac OS は、米国 Apple Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。

FeliCa はソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。
FeliCa is a contactless IC card technology developed by Sony Corporation. FeliCa is a trademark of Sony Corporation.
その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、この本契約書を必ずお読み下さい。お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Reader は除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
   お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを 1 部複製することができます。

2. 財産権および義務
   (1)本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
   (2)第 1 条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
   (3)お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
   (4)お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
   (5)お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間

（1）お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。

（2）お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。

（3）お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証

（1）沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。

・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。

・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。

・第三者の権利を侵害していないこと。

・特定の目的に適合していること。

（2）本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定

沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為(過失を含むがこれに限定されない)に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法

本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性

本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理

本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

10. Notice to U.S. Government End Users（米国政府機関のエンドユーザへの注意）
All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued on or after December 1, 1995 is provided with the commercial license rights and restrictions described elsewhere herein. All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued prior to December 1, 1995 is provided with "Restricted Rights" as provided for in FAR, 48 CFR 52.227-14 (JUNE 1987) or DFAR, 48 CFR 252.227-7013 (OCT 1988), as applicable.
本条項中で使用される "Software" とは、本契約中で定義される本ソフトウェアを指すものとします。

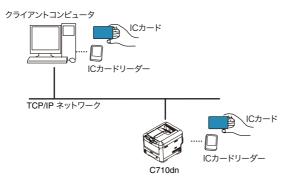
＊＊＊＊＊

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※ Adobe Reader の使用について
Adobe Reader は沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様は Adobe Reader に含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社から Adobe Reader の使用を許諾されることになります。

製品の特長

IC カード認証印刷 (F3 タイプ)

コンピュータから印刷した場合、IC カードの情報を元に、印刷データを暗号化してプリンタに送信します。この印刷データを印刷するには、プリンタに接続された IC カードリーダーに IC カードをかざします。認証されると、印刷データを復号化し印刷を行います。プリンタで操作を行うため、印刷結果を他人に読み取られることや、印刷結果の取り忘れを防ぐことができます。さらに、印刷データ改ざん検出機能や印刷忘れデータ削除機能も搭載されています。

IC カード認証グループ印刷 (F4 タイプ)

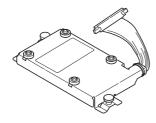
IC カード認証印刷に加えて、複数のプリンタの中の任意のプリンタに IC カードをかざすことで、自分の印刷データを印刷することができます。

目　次

1章 セットアップします

製品を確認します

以下の製品が揃っていることを確認してください。

□内蔵ハードディスク

□ソフトウェア　CD-ROM 1 枚

F3 をお買い上げの方

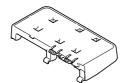
：カード認証キット (F3)CD-ROM

F4 をお買い上げの方

：カード認証キット (F4)CD-ROM

□ IC カードリーダー置き台

□コア

□面ファスナー 2 枚

□カード認証キット F3, F4 ユーザーズマニュアル（本書）

IC カード、IC カードリーダーは添付されていませんので、別途ご用意ください。

カード認証キット (F2) について

C710dn と C8800dn の 2 機種のプリンタで IC カード認証グループ印刷をおこなう場合は、必ずカード認証キット (F4) を使ってサーバコンピュータおよびクライアントコンピュータのインストールを行ってください。

また、すでにカード認証キット (F2) をご利用中の場合はカード認証キット (F4) でアップデートを行なってください。

アップデート中に「ロックされたファイルの検出」メッセージが表示された場合は、[再起動］をクリックします。アップデート完了後、必ずコンピュータの再起動を行なってください。

動作環境

ＩＣカード認証印刷を行うと、使用できなくなるユーティリティがあります。詳しくは、4 章「印刷形式について」（49 ページ）をご覧ください。

プリンタ

沖データ製　C710dn プリンタ

固定の IP アドレスを設定してください。

コンピュータ

F3 をお使いの方

Windows Server 2003(32bit 版) /XP(32bit 版 SP1 以上)/ 2000 日本語版の動作しているコンピュータ

PS プリンタドライバをお使いの方は、Windows 2000 については、SP3 以上を適用してください。

F4 をお使いの方

JOB 管理サーバコンピュータ

Windows Server 2003(32bit 版) /XP(32bit 版)/ 2000 日本語版の動作しているコンピュータ

固定の IP アドレスを設定してください。

クライアントコンピュータ

Windows Server 2003(32bit 版) /XP(32bit 版　SP1 以上)/ 2000 日本語版の動作しているコンピュータ

PS プリンタドライバをお使いの方は、Windows 2000 については、SP3 以上を適用してください。

1 台のクライアントコンピュータを複数のユーザが同時に使用する環境では動作しません。
Windows Vista/Vista(64bit 版)/ Server 2003(64bit 版)/XP(64bit 版) では動作しません。

プリンタドライバ

C710dn プリンタに添付されている「プリンタソフトウェア CD-ROM」Ver.1.00 以上に格納されているプリンタドライバ

PS プリンタドライバ 1.0.0.0 以上

PCL プリンタドライバ 1.0.0 以上

メモ

- 上記のプリンタドライバがお手もとにない場合は、沖データホームページより、プリンタドライバをダウンロードしてください。
- プリンタドライバの版数は以下の手順で確認します。

❶ Windows XP では [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハー ドウェア]-[プリンタと FAX] を選択します。Windows Server 2003 では [スタート]-[プリンタと FAX] を選択します。Windows 2000 では [スタート]-[設定]-[プリンタ] を選択します。

❷ [C710(**)](** は PS または PCL(プリンタドライバの種類)) アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。

❸ [設定] タブ (PS プリンタドライバでは [印刷オプション] タブ) の [バージョン情報] をクリックします。

内蔵ハードディスク

カード認証キットに添付されている内蔵ハードディスク

- 内蔵ハードディスクの初期化は絶対に行わないでください。IC カード認証印刷ができなくなります。
- フォントのダウンロードはできません。

IC カードリーダー

SONY 社製 非接触 IC カードリーダー RC-S320

IC カード

非接触 IC カード技術方式 "FeliCa " 対応 IC カード

セットアッププの流れ

1 プリンタに内蔵ハードディスクを取り付けます。

2 プリンタにICカードリーダーを取り付けます。

3 F3をお使いの方

3.1 コンピュータにICカードリーダーを取り付けます。

↓

3.2 プリンタドライバをインストールします。

↓

3.3 プリンタドライバの設定をします。

↓

3.4 ソフトウェアをインストールします。

↓

3.5 プリンタドライバの初期設定を「ICカード認証印刷」に変更します。

4 F4をお使いの方

4.1 JOB管理サーバコンピュータをセットアップします。

4.1.1 コンピュータにICカードリーダーを取りつけます。

↓

4.1.2 ソフトウェアをインストールします。

↓

4.1.3 ICカード認証グループ印刷用のプリンタを設定します。

4.2 クライアントコンピュータをセットアップします。

4.2.1 コンピュータにICカードリーダーを取りつけます。

↓

4.2.2 プリンタドライバをインストールします。

↓

4.2.3 プリンタドライバの設定をします。

↓

4.2.4 ソフトウェアをインストールします。

↓

4.2.5 JOB管理サーバを指定します。

↓

4.2.6 ポートを設定します。

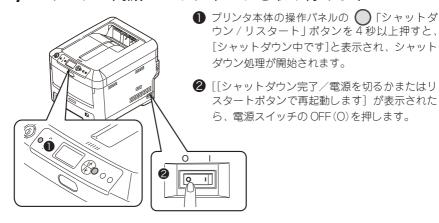
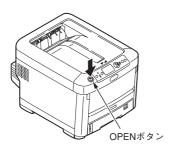
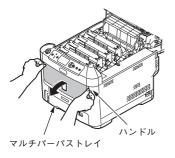
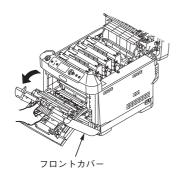
↓

4.2.7 プリンタドライバの初期設定を「ICカード認証印刷」に変更します。

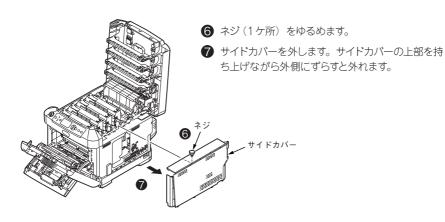
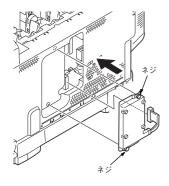
セットアップします

1 プリンタに内蔵ハードディスクを取り付けます

❶ プリンタ本体の操作パネルの ◯「シャットダウン / リスタート」ボタンを 4 秒以上押すと、[シャットダウン中です]と表示され、シャットダウン処理が開始されます。

❷ [[シャットダウン完了／電源を切るかまたはリスタートボタンで再起動します] が表示されたら、電源スイッチの OFF(O)を押します。

❸ OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開きます。

❹ マルチパーパストレイを開きます。

❺ フロントカバー中央のハンドル（青色）を押し上げ、フロントカバーを手前に開きます。

❻ ネジ（1ケ所）をゆるめます。

❼ サイドカバーを外します。サイドカバーの上部を持ち上げながら外側にずらすと外れます。

❽ 内蔵ハードディスクの突起部をプリンタ側の孔に差し込みます

❾ ネジ（2本）で止めて、コネクタをカチッと音がするまで、押し込みます。

⓾ サイドカバーを取り付けます。

⓫ ネジ（1ケ所）で固定します。

⓬ トップカバーを閉じます。

⓭ フロントカバーを閉じます。

⓮ マルチパーパストレイを閉じます。

設定内容

CU version:A0.13 [I01.23 U02.12 S3.1.0v B01.00 L01.00 PPC750
PU version:00.00.09 [PI03.10 L000.00.06 DU00.01.02 T200.00.0
PCL Program version:04.33 [04.26 X03.18 P F]
PS Program version:3015, PSE4
両面印刷:installed
JP1 P0E0 DPR:1.5 57 MC:CP
C:0 M:0 Y:0 K:0 KYMC-0000
Network version:b0.60 Web Remote:00.06
ENGINE:849 K:800 C:134 T:0:0:0:0, I:0:0:0:0, B:0, F:0

プリンタ情報
印刷枚数
トレイ1 : 624
トレイ2 : 48
トレイ3 : 4
マルチパーパストレイ : 68
消耗品 残量
シアンドラム : 残り 98 %
マゼンタドラム : 残り 98 %
イエロードラム : 残り 98 %
ブラックドラム : 残り 94 %
ベルト : 残り 98 %
定着器 : 残り 98 %
シアントナー (4.0K) : 残り 100 %
マゼンタトナー (4.0K) : 残り 100 %
イエロートナー (4.0K) : 残り 100 %
ブラックトナー (4.0K) : 残り 80 %
ネットワーク
プリンタ名 : OKI-C710-6B2AFA
ショートプリンタ名 : C710-6B2AFA
IPアドレス : 192.168.100.100
サブネットマスク : 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス : 0.0.0.0
MACアドレス : 00:80:87:6B:2A:FA
Network FW バージョン : b0.60
Web Remote バージョン : 00.06
システム情報
プリンタシリアル番号 : BETA100001
プリンタ管理番号 :
CU バージョン : A0.13
PU バージョン : 00.00.09
メモリ容量 : 512MB
フラッシュメモリ情報 : 8MB[F50]
ハードディスク情報 : 40.01GB[F50]
プリンタ情報印刷

⓯ プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

⓰ 設定内容印刷をします。印刷方法はユーザーズマニュアルセットアップ編をご覧ください。

⓱ [プリンタ情報] の [システム情報] の[ハードディスク情報] に内蔵ハードディスクの容量が表示されていることを確認します。

2 プリンタにICカードリーダーを取り付けます

 ICカードリーダーは添付されていませんので、別途ご用意ください。

❶ プリンタ本体の操作パネルの ◯「シャットダウン/リスタート」ボタンを4秒以上押すと、[シャットダウン中です]と表示され、シャットダウン処理が開始されます。

❷ [[シャットダウン完了／電源を切るかまたはリスタートボタンで再起動します] が表示されたら、電源スイッチのOFF(O)を押します。

❸ ICカードリーダーのケーブルのコネクタ側から1～2cmの位置にコアを取り付けます。

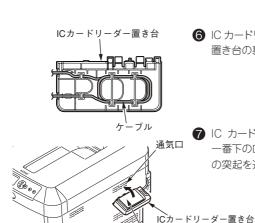
❹ ICカードリーダーの裏面の図の位置に、面ファスナーを貼り付けます。

注 面ファスナーが、ICカードリーダーに貼ってあるシールにかぶらないようにしてください。

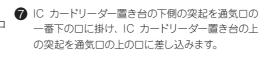
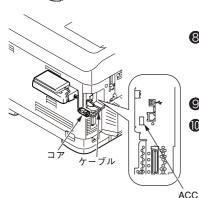
❺ 面ファスナーの剥離紙をはがし、ICカードリーダーをICカードリーダー置き台に固定します。

ICカードリーダー

1～2cm

面ファスナー

ICカードリーダー

❻ IC カードリーダーのケーブルを、IC カードリーダー置き台の裏側に巻きつけます。

❼ IC カードリーダー置き台の下側の突起を通気口の一番下の口に掛け、IC カードリーダー置き台の上の突起を通気口の上の口に差し込みます。

❽ IC カードリーダーのケーブルをプリンタ本体の ACC コネクタに差し込みます。

注 IC カードリーダーを抜き差しする場合は、必ずプリンタの電源を切って行ってください。

❾ プリンタの電源を入れます。

❿ IC カードリーダーの LED ランプが点灯すると、取り付けは完了です。

メモ 下図のように、手前の通気口に IC カードリーダー置き台を取り付けることもできます。その場合、ケーブルがたるまないように置き台の裏側に巻きつけてください。

3 F3 をお使いの方

F4 をお使いの方は 26 ページをご覧ください。

3.1 コンピュータに IC カードリーダーを取り付けます

詳しくは、IC カードリーダーに添付の取扱説明書をご覧ください。

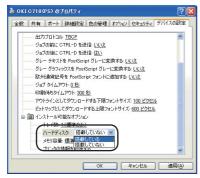
3.2 プリンタドライバをインストールします

詳しくは、プリンタ本体のユーザーズマニュアル（セットアップ編）をご覧ください。

注 C710dn プリンタに添付されている「プリンタソフトウェア CD-ROM」Ver1.00 以上に格納されているプリンタドライバ（PS ドライバ　1.0.0.0 以上、PCL ドライバ　1.0.0 以上）を使用してください。
上記のプリンタドライバがお手元に無い場合は、沖データホームページより、プリンタドライバをダウンロードしてインストールしてください。

3.3 プリンタドライバの設定をします

注 IC カード認証印刷を行うコンピュータ全てのコンピュータについて設定を行ってください。

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

❶ Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷［C710（PS）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］で［ハードディスク］を［搭載している］に設定します。

❹［ポート］タブの印刷するポートに［Standard TCP/IP Port］が表示されているか確認します。表示されていない場合は、「Standard TCP/IP Port を追加するには」（33 ページ）の手順に従い、追加します。

❺ [ポート] タブで [ポートの構成] をクリックします。[ポート番号] が [9100] になっていることを確認します。[9100] になっていない場合は [プロトコル] で [Raw] を選択し、ポート番号に [9100] と入力します。

❻ [プリンタ名または IP アドレス] にプリンタの IP アドレスが正しく設定されていることを確認し、[OK] をクリックします。

メモ　プリンタに設定されている IP アドレスを確認する方法は、プリンタ本体のユーザーズマニュアル(セットアップ編)をご覧ください。

❼ [OK] をクリックします。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

❶ Windows XP では [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと FAX] を選択します。

Windows Server 2003 では [スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。

Windows 2000 では [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ [C710 (PCL)] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [デバイスオプション] タブの [ハードディスク] にチェックをつけます。

❹ [ポート] タブの印刷するポートに [Standard TCP/IP Port] が表示されているか確認します。表示されていない場合は、「Standard TCP/IP Port を追加するには」(33 ページ) の手順に従い、追加します。

❺ ［ポートタブ］で［ポートの構成］をクリックします。［ポート番号］が［9100］になっていることを確認します。［9100］になっていない場合は、［プロトコル］で［Raw］を選択し、ポート番号に［9100］と入力し、［OK］をクリックします。

❻ ［OK］をクリックします。

3.4 ソフトウェアをインストールします

3.4.1 IC カード認証設定ユーティリティをインストールします

［IC カード認証設定ユーティリティ ］は IC カード認証印刷を有効にする / しないを指定するユーティリティです。

❶ プリンタの電源が ON で Windows が起動していることを確認し、「カード認証キット（F3）CD-ROM」をセットします

❷ 「使用許諾契約」をよく読み「同意する」をクリックします。

❸ ［IC カード認証設定ユーティリティ ］をクリックします。

❹ 画面に従って進み、最後に［ 完了 ］をクリックします。

❺ IC カード認証設定ユーティリティが起動したら、IC カード認証印刷に使用するプリンタドライバ名の［IC カード認証印刷］欄の［有効にする］をチェックします。

❻ 印刷する毎に、コンピュータに IC カード情報を読み取らせたい場合は、［印刷毎にカード情報を読み込む］をチェックします。

メモ
・すべてのプリンタドライバに対して、設定を有効にする場合は、「すべてのプリンタドライバで、IC カード認証印刷を有効にする」にチェックします。
・設定を元に戻す場合は、「元に戻す」をクリックします。ただし、［変更］をクリック後は元の状態には戻りません。

❼ ［変更］をクリックします。

❽ ［閉じる］をクリックします。

❾ コンピュータにログオンする時に IC カード情報を読み取りたい場合は、「3.4.2 IC カード読取ユーティリティをインストールします」へ進みます。そうでない場合は、カード認証キット F3 画面を閉じ、「カード認証キット（F3)CD-ROM」を取り出してから、「3.5プリンタドライバの初期設定を「IC カード認証印刷」に変更します」（25 ページ）へ進みます。

3.4.2 ICカード読取ユーティリティをインストールします

コンピュータにログオンする時に IC カード情報を読み取りたい場合にインストールします。

❶ ［IC カード読取ユーティリティ］をクリックします。

❷ 画面に従って進み、最後に［完了］をクリックします。

❸ 画面の右上の×をクリックし、カード認証キット F3 画面を閉じます。

❹ 「カード認証キット（F3)CD-ROM」を取り出します。

3.5 プリンタドライバの初期設定を「IC カード認証印刷」に変更します

❶ Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷［C710(PS) または (PCL)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸［印刷オプション］タブの［印刷形式］で［IC カード認証印刷］を選択します。

❹［OK］をクリックします。

これでセットアップは完了です。2 章「IC カード認証印刷を行います」(35 ページ) へ進みます。

4 F4 をお使いの方

4.1 JOB 管理サーバコンピュータをセットアップします

注

・JOB 管理サーバコンピュータはスリープモードの設定は行わないでください。
　すでに設定してある場合は必ず解除してください。
・ソフトウェアをインストールした後、コンピュータを再起動する必要があります。

4.1.1 コンピュータに IC カードリーダーを取り付けます

詳しくは、IC カードリーダーに添付の取扱説明書をご覧ください。

4.1.2 ソフトウェアをインストールします

❶ プリンタの電源が ON で Windows が起動していることを確認し、「カード認証キット（F4）CD-ROM」をセットします

❷ [使用許諾契約] をよく読み、[同意する] をクリックします。

❸ 左の画面が表示されるので [サーバソフトウェア] をクリックします。

❹ [サーバ用 Job 管理ユーティリティ] をクリックします。

サーバ用 Job 管理ユーティリティは、JOB 管理サーバコンピュータ上で、印刷データの表示、削除を行うユーティリティです。

❺ 画面に従って進み、最後に [完了] をクリックします。

❻ 画面右上の×をクリックし、OKI C710dn カード認証キット F4 画面を閉じます。

❼「カード認証キット（F4）CD-ROM」を取り出します。

❽ コンピュータを再起動します。
Windows XP をお使いの方で、「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示される場合は、[ブロックを解除する] を選択します。

4.1.3 IC カード認証グループ印刷用のプリンタを設定します

この設定が行えるのは、管理者のみです。

❶ IC カードグループ認証印刷に使用する全てのプリンタの電源を入れます。

❷ [スタート] - [すべてのプログラム] - (Windows 2000 では [プログラム]) - [沖データ] - [IC カード認証]- [プリンタ管理ユーティリティ] - [プリンタ管理ユーティリティ] を選択します。

❸ 管理者用の IC カードを IC カードリーダーにかざすか、または [キーボード入力] をクリックして管理者パスワード (英数字16桁固定) を入力します。左の画面が消えたら、IC カードを外します。

❹ プリンタ管理ユーティリティが起動したら、[検索] をクリックします。同じセグメント内に存在するプリンタが表示されます。

❺ IC カードグループ認証印刷に使用するプリンタをチェックし、[OK] をクリックします。

メモ

- チェックできるプリンタは、最大 20 台です。
- セグメントが異なるプリンタを検索する場合は、新しい検索範囲を入力し、[追加] をクリックした後、[検索] をクリックします。検索範囲には通常、「＊＊＊ ＊＊＊ ＊＊＊ 255」を指定します。プリンタの検索ができない場合は、ネットワーク管理者に相談してください。
- [プリンタ管理ユーティリティ] は、管理者以外は利用できません。管理者は、サーバコンピュータ上で [JOB 管理ユーティリティ] を使って、全ユーザの印刷情報の参照、削除が可能です。管理者を変更したい場合は、[管理者パスワードの変更] ボタンをクリックし、管理者パスワードを変更してください。

続いて、クライアントコンピュータをセットアップします。

4.2 クライアントコンピュータをセットアップします

メモ　JOB 管理サーバコンピュータをクライアントコンピュータとして利用することもできます

4.2.1 コンピュータに IC カードリーダーを取り付けます

詳しくは、IC カードリーダーに添付の取扱説明書をご覧ください。

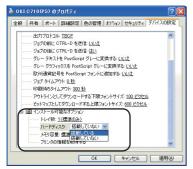
4.2.2 プリンタドライバをインストールします

詳しくは、プリンタ本体のユーザーズマニュアル（セットアップ編）をご覧ください。

C710dn プリンタに添付されている「プリンタソフトウェア CD-ROM」Ver1.00 以上に格納されているプリンタドライバ（PS ドライバ　1.0.0.0 以上、PCL ドライバ　1.0.0 以上）を使用してください。
上記のプリンタドライバがお手元に無い場合は、沖データホームページより、プリンタドライバをダウンロードしてインストールしてください。

4.2.3 プリンタドライバの設定をします

IC カード認証印刷を行う全てのコンピュータについて行ってください。

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

❶ Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ マウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］で［ハードディスク］を［搭載している］に設定します。

❹ ［OK］をクリックします。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

❶ Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［C710（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

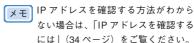
❸ ［デバイスオプション］タブの［ハードディスク］にチェックをつけます。

❹ ［OK］をクリックします。

4.2.4 ソフトウェアをインストールします

4.2.4.1 IC カード認証設定ユーティリティをインストールします

[IC カード認証設定ユーティリティ] は IC カード認証印刷を有効にする / しないを指定するユーティリティです。

❶ JOB 管理サーバコンピュータの IP アドレスを確認しておきます。

メモ IP アドレスを確認する方法がわからない場合は、「IP アドレスを確認するには」（34 ページ）をご覧ください。

❷ プリンタの電源が ON で Windows が起動していることを確認し、「カード認証キット（F4）CD-ROM」をセットします

❸ 「使用許諾契約」をよく読み［同意する］をクリックします。

❹ 「IC カード認証設定ユーティリティ」をクリックします。

❺ 画面に従って進み、最後に［ 完了 ］をクリックします。

❻ [IC カード認証設定ユーティリティ] が起動したら、IC カード認証印刷に使用するプリンタドライバ名の [IC カード認証印刷] 欄の [有効にする] をチェックします。

❼ 印刷する毎に、コンピュータに IC カード情報を読み取らせたい場合は、[印刷毎にカード情報を読み込む] をチェックします。

- すべてのプリンタドライバに対して、設定を有効にする場合は、「すべてのプリンタドライバで、IC カード認証印刷を有効にする」にチェックします。
- 設定を元に戻す場合は、「元に戻す」をクリックします。ただし、[変更] をクリック後は元の状態には戻りません。

❽ [変更] をクリックします。

❾ [閉じる] をクリックします。

4.2.4.2 クライアント用 JOB 管理ユーティリティをインストールします

クライアント用 Job 管理ユーティリティは、クライアントコンピュータ上で、印刷データの表示や削除を行うユーティリティです。

❶ [クライアント用 Job 管理ユーティリティ] をクリックします。

❷ 画面に従って進み、最後に [完了] をクリックします。

❸ コンピュータにログオンする時に IC カード情報を読み取りたい場合は「4.2.4.3 IC カード読取ユーティリティをインストールします」へ進みます。そうでない場合は、カード認証キット F4 画面を閉じ、「カード認証キット (F4)CD-ROM」を取り出してから、「4.2.5 JOB 管理サーバを指定します」(31 ページ) へ進みます。

4.2.4.3 IC カード読取ユーティリティをインストールします

コンピュータにログオンする時に IC カード情報を読み取りたい場合にインストールします。

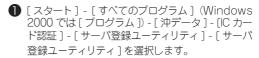
❶ [IC カード読取ユーティリティ] をクリックします。

❷ 画面に従って進み､最後に[完了]をクリックします。

❸ 画面右上の×をクリックし、カード認証キット F4 画面を閉じます。

❹ 「カード認証キット(F4) CD-ROM」を取り出します。

4.2.5 JOB 管理サーバを指定します

❶ [スタート] - [すべてのプログラム] (Windows 2000 では [プログラム]) - [沖データ] - [IC カード認証] - [サーバ登録ユーティリティ] - [サーバ登録ユーティリティ] を選択します。

❷ 29 ページの ❶ で確認した JOB 管理サーバコンピュータの IP アドレスを入力し ,[OK] ボタンをクリックします。

1 台のコンピュータに JOB 管理サーバとクライアントのセットアップを行った場合は、自身のコンピュータの IP アドレスを入力してください。

4.2.6 ポートの設定をします

❶ 「プリンタと FAX」 フォルダ (Windows 2000 では「プリンタ」フォルダ) アイコンを選択し､右クリックで [プロパティ] を選択します。

❷ [ポート] タブの印刷するポートに [Standard TCP/IP Port] が表示されているか確認します。表示されていない場合は、「Standard TCP/IP Port を追加するには」(33 ページ) の手順に従い、追加します。

❸ [ポート] タブで、[ポートの構成] をクリックします。

❹ [プリンタ名または IP アドレス] に [127.0.0.1] と入力します。

他の値は入力しないでください。

❺ プロトコルで [Raw] を選択します。

❻ ポート番号に [10002] と入力します。

❼ [OK] をクリックし、画面を閉じます。

❽ コンピュータを再起動します。Windows XP をお使いの方で [Windows セキュリティの重要な警告] 画面が表示される場合は、[ブロックを解除する] を選択します。

4.2.7 プリンタドライバの初期設定を「IC カード認証印刷」に変更します

❶ Windows XP では [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと FAX] を選択します。Windows Server 2003 では [スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。Windows 2000 では [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

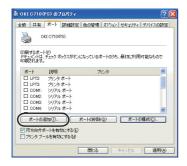
❷ [C710(PS) または(PCL)] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。

❸ [印刷オプション] タブの [印刷形式] で [IC カード認証印刷] を選択します。

❹ [OK] をクリックします。

これでセットアップは完了です。2 章「IC カード認証印刷を行います」(35 ページ)へ進みます。

「Standard　TCP/IP Port」を追加するには

IC カード認証印刷キットのセットアップ手順の中で、プリンタドライバの設定をするとき、プリンタアイコンのプロパティの［ポート］タブの［印刷するポート］に［Standard TCP/IP］が表示されない場合は、以下の手順で追加します。

❶ Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［ポート］タブの［ポートの追加］をクリックします。

❹［プリンタボート］画面で［Standard TCP/IP Port］を選択し、［新しいポート…］をクリックします。

❺［次へ］をクリックします。

❻［ポートの追加］画面で、［プリンタ名または IP アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力します。ここでは、プリンタの IP アドレスが「192.168.0.3」の場合を例にしています。

❼［次へ］をクリックし、画面に従って進みます。

IP アドレスを確認するには

お使いのコンピュータの IP アドレスは、以下の手順で確認します。

❶ [スタート] - [すべてのプログラム]（Windows 2000 では [プログラム]）- [アクセサリ] - [コマンド　プロンプト] を選択します。

❷ [コマンド プロンプト] 画面が表示されたら、「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。

[IP Address] に表示された数字が、お使いのコンピュータの IP アドレスです。

❸ 左上の×をクリックし、[コマンド　プロンプト] 画面を閉じます。

2 章 IC カード認証印刷を行います

印刷の流れ

プリンタの電源を入れます

↓

コンピュータを起動します

Windows にログオンするときに IC カード情報を読み取らせる場合

コンピュータに IC カード情報を読み取らせます

↓

印刷したいファイルを開きます

↓

IC カード認証印刷を指定し印刷します

IC カード認証印刷するときに IC カード情報を読み取らせる場合

印刷したいファイルを開きます

↓

IC カード認証印刷を指定し印刷します

↓

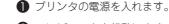
コンピュータに IC カード情報を読み取らせます

↓

プリンタに IC カード情報を読み取らせます

↓

プリンタの操作パネルの「設定」スイッチを押し、印刷を開始します

IC カード認証印刷を行います (F3 をお使いの方)

❶ プリンタの電源を入れます。

❷ コンピュータを起動します。

❸ Windows にログインする時に IC カード情報を読み取らせる場合は、左の画面が表示されたら、IC カードをコンピュータに接続されている IC カードリーダーにかざします。

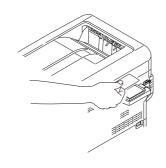
❹ 印刷したいファイルを開きます。

❺ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❻ ［プロパティ］をクリックします。
（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

❼ ［印刷オプション］タブの［印刷形式］で［IC カード認証印刷］が選択されていることを確認し、印刷します。

❽ IC カード認証印刷するときに IC カード情報を読み取らせる場合は、左の画面が表示されるので、IC カードをコンピュータに接続されている IC カードリーダーにかざします。

メモ 「PC に IC カードリーダを差してください」と表示された場合は、IC カードリーダーをコンピュータに接続してください。すでに IC カードリーダーが接続されている場合は、一度外して接続しなおしてください。

❾ プリンタに接続されている IC カードリーダーに IC カードをかざします。

❿ 操作パネルに［【IC カード認証印刷】／ 印刷ジョブを検索中］と表示されたら、IC カードを外します。

⓫ 操作パネルに［【IC カード認証印刷】／ ジョブが見つかりました／ 印刷実行／ ジョブ削除］と表示されるので、「印刷実行」が反転表示になっていることを確かめてから、「設定」スイッチを押し、印刷します。

印刷が終了すると、印刷データは削除されます。

メモ 印刷をしない場合は、初期設定では 2 時間後に印刷データは削除されます。印刷データの保存期間を変更するには、前ページの手順❼の前に、[印刷オプション] タブ -[認証設定]-[印刷ジョブの保存期間] を変更してください。

IC カード認証グループ印刷を行います (F4 をお使いの方)

❶ プリンタの電源を入れます。

❷ コンピュータを起動します。

❸ Windows にログインする時に IC カード情報を読み取らせる場合は、左の画面が表示されたら、IC カードをコンピュータに接続されている IC カードリーダーにかざします。

❹ 印刷したいファイルを開きます。

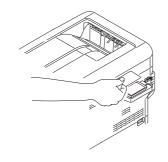
❺ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❻ [詳細設定] をクリックします。
（Windows 2000 では、この作業は必要ありません。）

❼ [印刷オプション] タブの [印刷形式] で [IC カード認証印刷］ が選択されていることを確認し、印刷します。

メモ　プリンタドライバにより ICカード認証グループ印刷可能なプリンタが決まります。C710dnプリンタドライバで ICカード認証グループ印刷をおこなう場合は C710dnのプリンタのみ印刷が可能です。

❽ IC カード認証印刷するときに IC カード情報を読み取らせる場合は、左の画面が表示されるので、IC カードをコンピュータに接続されている IC カードリーダーにかざします。

メモ　「PC に IC カードリーダを差してください」と表示された場合は、IC カードリーダーをコンピュータに接続してください。すでに IC カードリーダーが接続されている場合は、一度外して接続しなおしてください。

❾ 登録されているプリンタのいずれかに接続されているICカードリーダーにICカードをかざします。

❿ 操作パネルに［【ICカード認証印刷】/　印刷ジョブを検索中］と表示されたら、ICカードを外します。

⓫ 操作パネルに［【ICカード認証印刷】/　ジョブが見つかりました /　印刷実行 /　ジョブ削除］と表示されるので、「印刷実行」が反転表示になっていることを確かめてから、「設定」スイッチを押し、印刷します。

印刷が終了すると、印刷データは削除されます。

メモ　印刷をしない場合は、初期設定では2時間後に印刷データは削除されます。印刷データの保存期間を変更するには、前ページの手順❼の前に、[印刷オプション]タブ-[認証設定]-[印刷ジョブの保存期間]を変更してください。

注　Microsoft Excelで複数シートを同時に選択して印刷する場合、印刷順番が入れ替わることがあります。

印刷データの状態を確認するには（F4 をお使いの方）

JOB 管理ユーティリティで管理者の設定を行っている場合、管理者は全ての印刷データ情報の参照と削除ができます。管理者以外は、ご自身の印刷データ情報の参照と削除ができます。

❶ [スタート]-[すべてのプログラム]（Windows 2000 では [プログラム]）-[沖データ]-[IC カード認証]-[JOB 管理ユーティリティ]-[JOB 管理ユーティリティ] を選択します。

❷ 左の画面が表示されたら、IC カードを IC カードリーダーにかざします。

❸ JOB 管理ユーティリティが起動し、印刷データを表示します。

❹ 印刷データを削除したい場合は、削除したい印刷データを選択し、[削除] ボタンをクリックします。

3章 Webブラウザを使って行う設定について

Web ブラウザを起動するには

❶ Web ブラウザを起動し、[アドレス] に「http:// プリンタの IP アドレス :8080/oki/ICcard」を入力し、Enter キーを押します。

左の画面はプリンタの IP アドレスが「192.168.0.3」の場合を例にしています

❷ [管理者のログイン] をクリックします。

❸ [ユーザー名]に[admin]、[パスワード]に[ICcard]を入力し、[OK]をクリックします。

メモ

・パスワードの初期値は [ICcard] です。
・パスワードを変更するには、45 ページをご覧ください。

注

プリンタ本体添付のユーザーズマニュアル「応用編」で説明されている「Web ブラウザ」の [管理者ログイン] の [パスワード] とは異なります。

パスワードを変更する

この Web ページの「管理者用のログイン」のパスワードを変更します。

新しいパスワードは絶対に忘れないでください。忘れると、「管理者のログイン」ができなくなります。

❶ [パスワード変更] をクリックします。

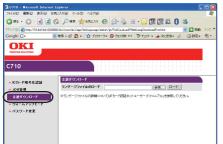
❷ 新しいパスワードを 2 回入力します。

メモ
- パスワードは最大 15 桁までの半角英数字を入力してください。
- パスワードの初期値は[ICcard]です。

❸ [送信] をクリックします。

操作パネルと Web ブラウザの表示を英語にする

操作パネルに表示される、IC カード認証印刷に関するメッセージを英語に変更します。
それ以外のメッセージは変更されません。

Web ブラウザの表示も英語に変更されます。

❶ [言語ダウンロード] をクリックします。

❷ [参照] をクリックし言語ファイルを指定してください。言語ファイルは、ソフトウェア CD-ROM 内の以下の場所に格納されています。

英語

¥MISC¥Panlang¥English¥lang.prpperties

表示を英語から日本語に変更する場合は、以下の言語ファイルを指定してください。

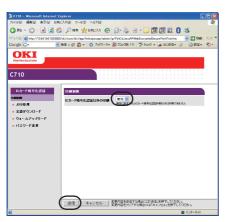
¥MISC¥Panlang¥Japanese¥lang.prpperties

❸ [ロード] をクリックします。

❹ プリンタを再起動します。

プリンタの自動ウォームアップを無効にする（F4 をお使いの方）

初期設定では、プリンタの自動ウォームアップは［有効］に設定されており、コンピュータから印刷の指示を出すと、プリンタがウォーミングアップを開始し、IC カードリーダーに IC カードをかざした時にすぐに印刷を開始することができます。［無効］に設定すると、IC カードリーダーに IC カードをかざした時にプリンタがウォーミングアップを開始するため、プリンタが省電力モードに入っている場合は、印刷開始までの時間が長くなります。

❶［ウォームアップモード］をクリックします。

❷［プリンタの自動ウォームアップ］で［無効］を選択します。

❸［送信］をクリックします。

JOB 管理サーバの情報を削除する（F4 をお使いの方）

JOB 管理サーバが何らかの原因で動作しなくなった場合などに、プリンタに設定してある JOB 管理サーバの情報を削除します。

❶ [JOB 管理] をクリックします。

❷ プリンタに登録されている JOB 管理サーバの IP アドレス一覧が表示されます。登録を解除したい JOB 管理サーバを選択します。

❸ [送信] をクリックします。

4章　印刷形式について

有効にできる印刷形式について

IC カード認証キットをインストールすると、プリンタドライバの画面で指定する印刷形式について、通常印刷と IC カード認証印刷が有効になります。

有効にする印刷形式を変更するには、次のように設定を変更してください。

1. IC カード認証印刷のみを有効にする。（F3 をお使いの方）
   ⇒ 51 ページをご覧ください。

2. IC カード認証印刷のみを有効にする。（F4 をお使いの方）
   ⇒ 52 ページをご覧ください。

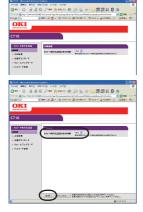
3. 通常印刷、認証印刷、プリンタに保存、暗号化認証印刷を有効にする。
   ⇒ 53 ページをご覧ください。

IC カード認証印刷のみを有効にした場合、以下の印刷、ユーティリティは使用できなくなります。

- Mac OS からの印刷、Mac OS 用ユーティリティは使用できません。
- 以下の Windows 用ユーティリティは使用できません。

  OKI ストレージデバイスマネージャ
  プロファイルアシスタント
  プリントジョブアカウンティング
  プリントジョブアカウンティング Lite
  PDF Print Direct
  Network Extension

IC カード認証印刷のみを有効にする（F3 をお使いの方）

この設定を行うと、IC カード暗号化認証印刷以外の印刷（通常印刷など）ができなくなります。通常印刷などを行う場合は設定を変更しないでください。

❶ プリンタの電源が入っていることを確認します。

❷ ［スタート］-［コントロールパネル］-「プリンタとFAX」フォルダ（Windows 2000 では「プリンタ」フォルダ）を選択します。[OKI C710 (PS) または (PCL)] アイコンを選択し、右クリックで［プロパティ］を選択します。

❸ ［ ポート ］タブで、［ ポートの構成 ］をクリックします。

❹ ポート番号に [10001] と入力します。

❺ [OK] をクリックし、画面を閉じます。

❻ Web ブラウザを起動します。Web ブラウザの起動方法は 44 ページをご覧ください。

❼ [IC カード暗号化認証以外の印刷] で［無効］を選択し、［送信］ボタンをクリックします。

プリンタが自動的に再起動し、その後設定が有効になります。

IC カード認証印刷のみを有効にする（F4 をお使いの方）

クライアントコンピュータで、以下の設定を行います。

通常印刷を指定しても印刷されません。

❶ Web ブラウザを起動します。Web ブラウザの起動方法については、44 ページをご覧ください。

❷ ［IC カード暗号化認証以外の印刷］で［無効］を選択し、「送信」ボタンをクリックします。

プリンタが自動的に再起動し、その後設定が有効になります。

通常印刷、認証印刷、プリンタに保存、暗号化認証印刷を有効にする

この設定を行うと、IC カード認証印刷はできなくなります。

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-「プリンタと FAX」フォルダ（Windows 2000 では「プリンタ」フォルダ）を選択します。［OKIC710（PS）または（PCL）］アイコンを選択し、右クリックで［プロパティ］を選択します。

❷ ［ポート］タブで、［ポートの構成］をクリックします。

❸ ［プリンタ名または IP アドレス］にプリンタの IP アドレスが正しく設定されているか確認します。設定されていない場合は、正しい IP アドレスを入力してください。

❹ プロトコルで［Raw］を選択します。

❺ ポート番号に［9100］と入力します。

❻ ［OK］をクリックし、画面を閉じます。

❼ Web ブラウザを起動します。Web ブラウザの起動方法については、44 ページをご覧ください。

❽ [IC カード暗号化認証以外の印刷] で [有効] を選択し、「送信」ボタンをクリックします。

プリンタが自動的に再起動し、その後設定が有効になります。

❾ [スタート] - [プログラム] - [沖データ] -[IC カード認証] - [IC カード認証設定ユーティリティ] - [IC カード認証設定ユーティリティ] を選択します。

❿ IC カード認証印刷の [有効にする] のチェックを外し、[変更] をクリックします。プリンタドライバの画面に通常印刷、認証印刷、プリンタに保存、暗号化認証印刷が表示されます。
プリンタドライバの画面については、F3 をお使いの方は 25 ページ、F4 をお使いの方は 32 ページをご覧ください。

5 章 困ったとき

操作パネルにエラーメッセージが表示されているとき

プリンタの操作パネルに下の表のエラーメッセージが表示されている場合は、処置に従ってエラーを解除してください。

エラーメッセージ	処置
【IC カード認証印刷】 データ受信 エラー ネットワーク接続を確認後、 設定ボタンを押してください	プリンタ側に致命的なエラーを検出しました。システム管理者に連絡してください
【IC カード認証印刷】 カードリーダ エラー カードリーダ接続を確認後、 設定ボタンを押してください	IC カードリーダーの異常を検知しました。 IC カードリーダーの接続を確認し、「設定」ボタンを押してください。それでも復旧しない場合はシステム管理者に連絡してください。
【IC カード認証印刷】 無効なカードです 正しいカードを使用ください	IC カードを確認し、正しいカードをかざしてください。
【IC カード認証印刷】 無効な操作です カードをお取りください	プリンタが印刷中か、紙づまり、トナーなし等のエラーが発生しています。印刷中の場合は印刷終了を待って再度操作をしてください。プリンタのエラーの場合は復旧後に再度操作をおこなってください。
【IC カード認証印刷】 印刷ジョブがありません	印刷すべきデータがありませんでした。 JOB 管理ユーティリティで印刷データを確認してください。

プリンタが IC カードを認識しないとき

- IC カードリーダーの LED ランプが点灯しているか確認してください。LED ランプが点滅している場合(プリンタが処理中の場合など)は、カードを読み取れません。
- IC カードリーダーが正しく接続されているか確認してください。
- FeliCa 対応以外のカードは認識できません。
- IC カードリーダーを取り付けてから、プリンタの電源を入れてください。

印刷できないとき

・プリンタドライバの［印刷形式］で［IC カード認証印刷］を指定しているかを確認してください。(F3 をお使いの方 37 ページ、F4 をお使いの方 39 ページ)
・プリンタドライバで「ハードディスク」の設定がしてあるかを確認してください。(F3 をお使いの方 21 ページ、F4 をお使いの方 28 ページ)
・［スタート］-［すべてのプログラム］-［沖データ］-［IC カード認証］-［IC カード認証設定ユーティリティ］-［IC カード認証設定ユーティリティ］を選択し、お使いのプリンタドライバが有効になっているかを確認してください。(F3 をお使いの方 24 ページ、F4 をお使いの方 30 ページ)

F3 をお使いの方

・プリンタドライバの［ポートの構成］の［ポート番号］が［9100］、または［10001］になっているかを確認してください。
・プリンタドライバの［ポートの構成］でプリンタの IP アドレスが正しく設定されているか確認してください。

F4 をお使いの方

・セットアップの手順の中で、コンピュータを再起動した時に、［Windows セキュリティの重要な警告］画面で［ブロックする］を選択した場合は、［コントロールパネル］-［セキュリティセンター］-［Windows ファイアウォール］で、［ICCardClientTool］、［ICCardGroupSpooler］をチェックしてください。

クライアントコンピュータについて
・プリンタドライバの［ポートの構成］の［プリンタ名または IP アドレス］に［127.0.0.1］と設定されているかを確認してください。(32 ページ)
・プリンタドライバの［ポートの構成］の［ポート番号］が［10002］になっていることを確認してください。
・サ - バー登録ユーティリティで、JOB 管理サーバコンピュータの IP アドレスが正しく設定されているかを確認してください。(31 ページ)

JOB 管理サーバコンピュータについて
・Windows ファイアウォールの設定を確認してください。JOB 管理サーバコンピュータはクライアントコンピュータとプリンタ間でデータの通信を行います。通信を制限するような設定を解除してください。

「PowerPoint Viewer」でICカード認証印刷ができないとき

PowerPoint Viewer から、PS プリンタドライバを使って IC カード認証印刷をすることはできません。PCL ドライバを使って IC カード認証印刷を行ってください。

ICカード読み取りダイアログが何度も表示されてしまうとき

Microsoft Excel から印刷した場合、コンピュータの画面に IC カード読み取りダイアログが何度も表示されてしまうことがあります。その場合は、以下のような対策を行ってください。

・しばらく IC カードを IC カードリーダーに置いておきます。

・[スタート]-[プログラム]-[沖データ]-[IC カード認証印刷]-[IC カード認証設定ユーティリティ]-[IC カード認証設定ユーティリティ] を選択し、「印刷毎にカード情報を読み込む」のチェックを外します。

プリンタ管理ユーティリティにプリンタが表示されないとき

- プリンタの電源が入っていることを確認してください。電源が入っていないと表示されません。
- プリンタがネットワークに正しく接続されているか確認してください。
- 別セグメントのプリンタを表示したい場合は、プリンタ管理ユーティリティで新しい検索範囲に、検索範囲を入力し、[検索] をクリックしてください。(27 ページ)

JOB 管理ユーティリティで正しく印刷情報が表示されないとき（F4 をお使いの方）

JOB 管理ユーティリティは、クライアントコンピュータで指定した JOB 管理サーバの印刷情報を表示します。1 台のコンピュータが JOB 管理サーバコンピュータとクライアントコンピュータを兼ていて、クライアントコンピュータが自分自身以外の JOB 管理サーバコンピュータを指定している場合、JOB 管理ユーティリティでは、指定した JOB 管理サーバコンピュータの印刷情報を表示します。自分自身の JOB 管理サーバコンピュータの印刷情報の参照・削除を行いたい場合は、サーバ登録ユーティリティで、一時的に、自分自身の JOB 管理サーバコンピュータを指定するように変更してください。

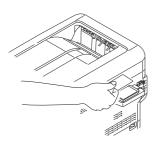
印刷する前に印刷データを削除したいとき

印刷する前に印刷データを削除する方法は、2 つあります。

1. プリンタの操作パネルを使って削除する。

 同じ IC カードの情報を持った印刷データ全てが削除されます。

2.JOB 管理ユーティリティを使って削除する（F4 をお使いの方のみ）
印刷データを選択して削除することができます。手順は、「印刷データの状態を確認するには（F4 をお使いの方）」（41 ページ）をご覧ください。

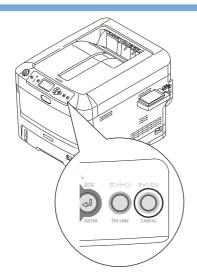
プリンタの操作パネルを使って削除する

❶ プリンタに接続されている IC カードリーダーにカードをかざします。

❷ 操作パネルに［【IC カード認証印刷】 / 印刷ジョブを検索中］と表示されたら、IC カードを外します。

❸ 操作パネルに［【IC カード認証印刷】 / ジョブが見つかりました / 印刷実行 / ジョブ削除］と表示されたら、 で「ジョブ削除」を反転表示させてから、「設定」スイッチを押します。

❹ 操作パネルに［【IC カード認証印刷】 本当に削除しますか？ / はい / いいえ］と表示されたら、 で「はい」を反転表示させてから、「設定」スイッチを押します。

メモ 削除を取り消したい時は、「いいえ」を選択し、「設定」スイッチを押します。

印刷中のデータを削除したいとき

❶ プリンタ操作パネルの 〇「キャンセル」スイッチを押します。

印刷する前にデータが削除されてしまうとき

初期設定では、コンピュータから IC カード認証印刷の指示を出した後、2 時間経っても印刷されない場合、印刷データを削除します。印刷データの保存期間を変更するには、印刷するファイルを開き、[ファイル]　メニューの [印刷] を選択し、[プロパティ]-[印刷オプション] タブ -[詳細設定]-[印刷ジョブの保存期間] で、適当な時間を設定してください。設定できる保存期間は 5 分から 23 時間 59 分です。

IC カード認証印刷の運用を停止するとき

IC カード認証印刷の運用を停止し、ソフトウェアを削除する場合は、以下の操作を行います。

❶ 4 章「通常印刷、認証印刷、プリンタに保存、暗号化認証印刷を有効にする」（53 ページ）を行います。

F3 をお使いの方は IC カード認証印刷を停止する全てのコンピュータについて、F4 をお使いの方は、全ての JOB 管理サーバコンピュータ、クライアントコンピュータについて❷〜❺を行います。

❷ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］を選択します。

❸ 以下のプログラム名を選択し［削除］ボタンをクリックします。

［OKI IC カード認証設定ユーティリティ］
［OKI IC カード読取ユーティリティ］
［OKI クライアント用 JOB 管理ユーティリティ］
［OKI サーバ用 JOB 管理ユーティリティ］

プログラム名が一覧に表示されない場合はインストールされていないので削除する必要はありません。

❹「プログラムの変更、修正、または削除」を指定する画面が表示されるので、［削除］を選択し［次へ］をクリックします。

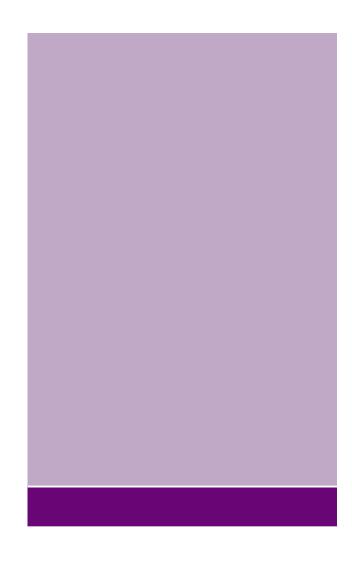
❺ 画面に従って進みます。

メモ IC カードリーダードライバの削除については、IC カードリーダーに添付の取扱説明書をご覧ください。

カード認証キット F3, F4

ユーザーズマニュアル

発行日　2008 年 4 月　第 2 版
発行者　株式会社 沖データ

43965401EE

株式会社 沖データ

お客様相談センター

0120-654-632

（携帯電話からは03-5846-5921）

受付時間　9:00〜20:00 月曜日〜金曜日
9:00〜17:00 土曜日
（但し 祝日を除く）